

令和6年度 南会津町立田島第二小学校 学力向上グランドデザイン

重点目標

よく考える子

自ら学び、ともに学び合う子どもを育てる

具体的な達成指標

- 短期 ○ 各教科の単元テスト…「期待平均点」以上
- 長期 ○ 学校評価アンケート…80%以上
 - ・「学習の仕方がわかり、自ら学ぼうとしているか」
 - ・「自分の考えを友だちに積極的に伝えているか」
 - ・「家庭学習に毎日取り組んでいるか」
 - ・「学校で学んだこと・出来事を親に伝えているか」等
- NRTにおけるUAの解消

確かな学力の向上

- 現職教育の充実
 - ・修養…同僚性の向上（互見授業）
 - ・研究…授業改善（研究授業・1人1授業）
- 各学力調査の活用
- 検定テストによる学習意欲の向上
- 学習規律の各学級統一化
- 個に応じた特別支援教育の充実
- はげみタイムの充実

家庭生活・学習習慣の確立

- 学んだことを親に伝える習慣
- 家庭学習スタンダード、家庭学習の手引きを活用した学習の支援
- 家庭学習（宿題・自学）の充実

二小のよさを生かした学習の推進

- 全教職員で全児童をみる（教科担任制、合同体育、特別支援教育の充実）
- 恵まれた自然・地域を生かした活動
 - ・スクールサポーターの活用
 - ・二小周辺の自然体験学習の実施
 - ・学級間、小中間交流活動の推進
- 集会活動の充実
 - ・全校、ミニ発表会、児童会

読書活動の推進

- 読み聞かせの実践
- 図書室を活用した読書活動の推進
- 図書紹介（掲示・放送・集会）
- 全校一斉の読書タイム
- 町の図書館との連携

子ども主体の授業実践

「指導15分以下
学び30分以上」

授業研究を通じた
指導力向上

学級経営の充実

- Q-Uを活用した学級集団づくり
 - ・特活や道徳の時間等の活用（ルール化、リレーションづくり）
- 思いやりの心の育成
 - ・笑顔で対応できる人間に
 - ・教育課程内での位置づけの明確化

生徒指導の充実

- 基本的な生活習慣の定着
 - ・あいさつ、返事、言葉遣い、時間
- 主体的な活動の場や機会の設定
 - ・委員会、児童会、行事、ボランティア活動
- 月一いじめアンケートによる相談体制

【田島第二小学校の教育課題】

- 児童の全体的な学習意欲や態度：指示されたことはまじめに取り組む一方、自主的に学ぶ意欲や姿勢が弱い。
- 特別な支援を要する児童：支援学級（知的・情緒）の他、通常学級にも配慮が必要な児童が多くいる。家庭・家庭学習の習慣が十分身につけていない。自主的学習態度が十分ではない。教員：子ども達の学びの質を高めるのが難しい。教材研究の時間が十分に取れない。